

特集 1

どうかわる？ 診療報酬と介護報酬

山田康夫 奥村元子

特集 2

“特定能力”をもった看護師が働く職場

[1]ここまできた「特定看護師」 草間朋子

[2]「特定看護師」の役割 藤内美保

[3]日本において特定看護師が誕生するまで 高野政子, 小野美喜, 福田広美

「特定看護師」の必要性和NPプロジェクト

養成教育

制度化の必要性和制度化に向けての動向

[4]看護管理者からみた「特定看護師」がいる職場 藤川桂子

[5]施設長(医師)からみた「特定看護師」への期待 藤富 豊

[6]「特定看護師」としての1年間を振り返る 村井恒之, 光根美保, 塩月成則, 廣瀬福美

[7]養成課程終了後の研修システムの構築 桜井礼子

[8]今後の課題と展望 葉玉哲生, 草間朋子

巻頭インタビュー

●「特定看護師」が働く現場のチーム医療 高本真一, 渡辺真理, 他

SPECIAL ARTICLE

●看護政策研究に大規模データがなぜ必要なのか

兪 炳匡, 佐々木朋子, Deborah Ward

編集後記

3.11.あの日から、はや1年が経とうとしています。新聞でもテレビでもその報道が途切れることはありません。報道に触れ、そして今号の記事を読み思うことは、被災地の涙・悲しみは枯れてしまったのか、いやそれらは拭かれて未来へ向けて新たな一歩が踏み出されているのか、この目で確かめて、実感してみたいということです。もちろん後者であって欲しいですし、そうであるはずだと思っています。まだ、その思いは行動になっていませんが……。そして、現地で被災地を支援し続けている方々にあらためて尊敬の念を抱く次第です。美しい東北の町が蘇ることを祈念しつつ、歌を詠んでみました。「在りし日に 波に打たれし 蒼氓の 真の桜開 夢み願わん」(金子)

東日本大震災から早くも約1年が経過しました。しかし、津波や原発事故などによる影響もあり、いまだ広い地域に影響が残っています。急性期の医療ニーズが過ぎ、中長期に入った今こそ、看護の力が必要とされているように思います。加えて、平田直教授(東京大学地震研究所)の試算によると、首都直下型などM7級の地震が南関東で4年以内に発生する確率は70%とのこと。「あ、揺れたな」と感じられるレベルの地震が起きる頻度も以前より高くなっている気がします。震災への危機感を風化させずに、日頃から備えていかねばなりません。……と、水のペットボトルの品質保持期限が切れているのを眺めながら思う今日のごろです。(西窪)

看護管理 第22巻第3号

2012年3月10日発行(毎月1回10日発行)

発行 株式会社医学書院

代表者 金原優

〒113-8719 東京都文京区本郷1-28-23

Published by IGAKU-SHOIN Ltd.

1-28-23 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo

©2012, Printed in Japan

定価 1575 円(本体 1500 円+税 5%)

2012 年年々め予約購読料

冊子版 18450 円

冊子+電子版/個人 21450 円

冊子+電子版/共有 24300 円

電子版/個人 18450 円

電子版/共有 21300 円

(いずれも税込, 送料弊社負担)

『看護管理』編集室(担当 金子, 西窪, 早田)

TEL03-3817-5777 FAX03-5804-0485

E-mail kangokanri@igaku-shoin.co.jp

http://www.igaku-shoin.co.jp

●定期購読のお申し込み先/医学書院販売部

TEL03-3817-5659

本誌に掲載する著作物の複写権・翻訳権・上映権・譲渡権・公衆送信権(送信可能化権を含む)は、(株)医学書院が保有します。

【JCOPY】(社)出版者著作権管理機構委託出版物)

本誌を無断で複製する行為(複写, スキャン, デジタルデータ化など)は、「私的使用のための複製」など著作権法上の限られた例外を除き禁じられています。大学, 病院, 診療所, 企業などにおいて、業務上使用する目的(診療, 研究活動を含む)で上記の行為を行なうことは、その使用範囲が内部的であっても、私的使用には該当せず、違法です。また私的使用に該当する場合であっても、代行業者等の第三者に依頼して上記の行為を行なうことは違法となります。複写される場合は、そのつど事前に(社)出版者著作権管理機構(TEL03-3513-6969 FAX03-3513-6979 info@jcopy.or.jp)の許諾を得てください。

本誌掲載論文・記事のタイトル頁最下段に記された[0917-1355/12/¥250/論文/JCOPY]は、1論文1回複写につき250円要することを明示したものです。これは表示のない論文等にも適用されます。JCOPYへのご連絡の際には、筆頭著者名・論文名と併せて本表示をご提示くださるようお願いいたします。

●「読者の声」を募集しています。

職場などでの感動的なエピソード、困っている問題、また弊誌への感想をお寄せください。掲載者には粗品を差し上げます。

E-mail kangokanri@igaku-shoin.co.jp

twitter http://twitter.com/kangokanri